

ひろば いきいき広場

平成25年5月15日

No. 13

枚方市子ども青少年課

電話 072-841-1221(代)

内線 3712, 3713

FAX 072-841-3039

アドレス:

kodosei@city.hirakata.osaka.jp

枚方子どもいきいき広場も三年目を迎えました。この間たくさんの子どもたちが参加して「楽しかった」「来てよかった」との感想を聞かせてくれました。これも地域や学校・保護者の皆様方のご協力によるものと感謝いたしております。

さて、もう皆様方はご存じのことと存じますが、この「枚方子どもいきいき広場」では、実施している校区によってちがいがああるものの、スポーツや工作・音楽鑑賞・物づくり・伝承遊び・自然観察等々が行われています。これらはこれからの時代を担う子どもたちの「生きる力」すなわち、これから生きていく中で起こる様々な問題や困りごと等に、人に頼ることなく自分で立ち向かっていくことを。そして、友達をはじめとして、周りの人を大切にしながらいっしょに喜びあえる温かい心をもてること。さらに、健康で、強い身体になるように運動等に励むこと。これ等の事を目指して、各校区で児童健全育成事業を実施する団体に実施していただいています。そしていきいき広場はすべての小学校区で活動が行われています。

そしてまた、いきいき広場にはご家庭の協力も必要です。保護者の皆様にもぜひとも参加していただきたく存じます。実施団体に子どもを預けるといふ考えではなく、保護者の皆様方も積極的に参加していただくことをお願いいたします。

最後になりましたが、本事業を推進していただいております各実施団体の皆様のご尽力に、心よりお礼申し上げます。

枚方市子ども青少年課

「保護者の皆様へ」

枚方いきいき広場は次の要領で実施しています。ご協力をお願いいたします。

【実施団体】市長が認定した団体が、企画運営しています。

【実施日時】小学校がお休みの土曜日等に行います。具体的な活動時間・内容は小学校で配られるプログラムをご覧ください。

【対象】お住まいの小学校区に在籍または居住する小学校一年生～六年生です。

【活動の場所】小学校の図書室・体育館・運動場などを利用して実施します。

【参加方法】

●小学校で配られるプログラムの参加カードに必要なことがらを記入し事前に小学校に提出してください。なお、事前に参加カードが出されていない場合は、児童の安全を確保するために参加することができないことがありますのでご注意ください。

※活動に伴う個人的な材料費・教材費等は、実費負担を基本としています。（参加費を徴収する場合、原則として活動当日にお持ちいただきま



す。詳しくは、小学校で配られるプログラムをご覧ください。

●活動内容によっては、お茶・うわぐつ・タオル・帽子・筆記用具・自由帳・色鉛筆等の持参が必要です。

●「いきいき広場」活動終了後は、児童の安全を図るために、速やかに帰宅してください。また、保護者が迎えに来るなど、ご家庭で児童の安全確保に配慮してください。

【参加についてお願い】

●ルールを守らずに活動を妨げたり途中で抜け出すなど、活動の進行や児童の安全確保に影響がある場合は参加をお断りすることがあります。

●インフルエンザ等で学級閉鎖・学年閉鎖となっている当該クラスの児童は、感染拡大防止等のために参加していただくことができません。

●障害のある児童が参加される場合安全確保の観点から、保護者の方やサポーターによる介添えをお願いしています。保護者の方が同伴の上、活動時間内に直接実施団体までご相談ください。

●児童の「いきいき広場」への行き帰りにおける自転車の利用は禁止としています。

★枚方いきいき広場における事故・保険等については、二ページに記載しています。ご覧ください。

平野校区

子どもいきいき広場

いきいき広場 HIRANO、三月の活動は「英語で遊ぼう」「巻きずしを巻こう」「歩こう！山田池まで 豚汁が待っている！」の三回でした。

「英語で遊ぼう」は、今年度最後の活動ということもあり、関西外大のお兄さん・お姉さんが十六人も。これまでの九回の活動の総仕上げでお楽しみ会の要素満載の楽しい活動でした。

子どもたちも英語の楽しさを判ってきたよ。うで、また、仲良くなつた。外大生と別れがたい様子でした。「巻きずしを巻こう」は、昨年度人気の活動で、自分で巻いた巻きずし



の丸カブリです。具材は、きゅうりとかに、ツナ。マヨネーズでサラダ巻きにしていただきました。高学年には、包丁を使う作業を、低学年には、缶詰をあけたり、かにかまの準備をしたりと、同じテーブルで異学年生と一緒に



に活動します。お互い出来ること出来ないことを協力しながらお力しい巻きずしを作りました。「歩こう！山田池まで」は、往復一時間半ほどの道

のりを、みんなで歩いて山田池まで。この日は、地域の皆さんが子どもたちのために沢山参加して下さいました。現地でいただいた「豚汁」で、身も心も温まった子どもたちは、しっかり遊んで、それでも、帰途は、誰一人「しんどい」ということもなく。一年間の成長が、眩しい最後の活動でした。

『保護者の皆様へ』 (二ページより)

【事故・保険等】

●「いきいき広場」実施中に起こったけが・事故について、実施団体の責任は傷害保険の範囲内となります。保険の範囲を超えて責任を負うことができませんので、ご了承ください。なお、けが等が発生した場合、実施団体は保護者へ連絡すると共に、応急手当を行います。

(必要に応じて、救急車を呼ぶ、あるいは病院への搬送など)

●「いきいき広場」活動中は、枚方子どもいきいき広場活動災害補償保険に加入しています。

(学校の保険及び市民公益活動災害補償保険は適用されません)

《補償内容》傷害保険

(通院) 二千元/日(九十日限度)

(入院) 三千元/日(百八十日限度)

↓初日から適用 (死亡) 二百万円

※その他、手術、後遺障害の補償あり。

学校への行き帰りも対象

(但し通学路等の制限あり)

※保険対象者

…児童、保護者、幼児(活動参加者に限る)

※車での送り迎えにおける事故・ケガは保険対象外となります。

中宮校区 子どもいきいき広場

中宮子どもいきいき広場では、子どものケガなどの事故を考慮して申込書には保護者の署名捺印を求めています。捺印の抜けたもののチェックなど学校の協力的な対応、コーディネーター二人とも小学校の先生という経歴をもつておられ、子ども同士の『ちよっとしたトラブル』などへの上手な対応などに大いに助けられながら本事業を進



めています。年間を実施するプログラム(二十余种)の中にはスポーツ系、文化系ものもあり、回数も多いものとして茶道教室、和太鼓教室、竹細工教室、卓球教室などがあります。これらの指導指導者として地域の方々のほか、校区外からも多くの方々に来ていた

だき、良質で多彩なプログラムが実施できています。茶道教室、竹細工教室、ふしぎ実験教室については既に情報交換紙面で紹介されていますのでそれを参照してください。ほとんどどのプログラムはふれ愛・フリー・スクエア時代から継続しているのですが、本事業が始まってから生まれたプログラム、バドミントン、いろいろなコマ回しにも人気があり、昨年初めて開催した大きなイベント『そうめん流し』では多数の子どもや親が参加して賑わいました。



平成25年度アドバイザー担当校区一覧 (児嶋アドバイザー)

- ・樟葉小・樟葉北小・樟葉南小・樟葉西小
- ・船橋小・牧野小・西牧野小・殿山第二小
- ・平野小・招提小・小倉小・交北小
- ・菅原小・菅原東小・藤阪小・田口山小
- ・長尾小・西長尾小・氷室小

(中西アドバイザー)

- ・明倫小・中宮小・中宮北小・高陵小
- ・磯島小・殿山第一小・山田小・山田東小
- ・桜丘小・桜丘北小・津田小・津田南小
- ・蹉・小・蹉・東小・蹉・西小・伊加賀小
- ・枚方小・枚方第二小・山之上小

(植田アドバイザー)

- ・五常小・開成小・香里小・東香里小
 - ・香陽小・春日小・川越小
- 他 全校区を対象とします。

アドバイザーの贈り物

三年目を迎えた子どもいきいき広場です。この一年間に市内四十五校区に於いてのべ千五百回余り開催され、五万八千人余り(昨年度は四万九千人余り)の子どもたちが参加しています。これは、平均すると一校区で約三十七名の参加があったこととなります。そして、このいきいき広場では食べ物やものづくり、運動など多くの様々な活動が実施されました。

これらは子どもたちが元気に活動するとともに、それを支える地域及びNPOの方々の努力のおかげだと感謝いたしております。

子どもたちは地域の、そして未来への財産です。子どもたちがしつかりと育つよう、みんなで応援しましょう。

お知らせです

子どもいきいき広場の活動に際し、各校区を訪問していただきました村田孝志・佐藤 晃の両名のアドバイザーが、この度退職されました。

代わりまして、児嶋 俊和、中西 正一の両名のアドバイザーが訪問することになりましたのでお知らせいたします。

また、植田アドバイザーは今までと同様に訪問いたします。

なお、各アドバイザーの訪問する小学校校区は上記の通りです。

本年度もよろしく願いたします。

アドバイザー U

川越校区

枚方子どもいきいき広場

川越小学校区の子どもいきいき広場は、校区コミュニティ協議会が中心になり子どもたちと地域住民とのふれあい合いを主眼に置き、「地域の子どもは、地域が育てる」を合言葉に、川越ふれあい運営委員会を設置して活動を展開しています。



昨年度の活動で参加数の多い行事と少なかった行事を紹介します。
川越小学校の児童数は、三百六十五人。昨年度のいきいき広場実施回数は三十三回、平均参加数は三十二・六人でバラつきは（二

十人〜二百八人）です。

ミニ運動会・音楽祭・ボール遊び・料理教室などは参加率が多い方です。最も参加数が多かった川越フェスティバルは学校・PTA・地域が各ブースを担当し児童とのふれあいを重視した焼き芋・焼きそば・ポップコーン・各種ゲーム・ふれあいダンスなどの準備に子どもとのふれあいと笑顔を見ることを楽しみに各スタッフが数日掛かりで行い当日を迎えます。子ども・地域の方々を含めて三百五十人以上の方が学校に來られスタッフ一同汗だくで対応する場面もあり、心地よい疲れが残る行事です。



ドッチボール・サッカーなどは、低学年や女の子には少し無理があり、逆に室内での将棋・オセロはスポーツ系の子どもには退屈そうです。今年度から同じ日に複数の行事を取り入れ子ども居場所づくりに一工夫入れようとスタッフ一同分散方式でやりたいと思っています。

熱中症の対策

もうすぐ六月、気温が高くなる季節になりました。これからは三〇度以上の暑い日が多くなり、日頃元気な子どもも体調を崩しやすくなります。体調が悪いと体温調節能力が低下します。熱中症の事故は体調が関係しているときが多くあります。疲労・発熱・かぜなど体調が悪い場合には無理に運動しないことが大切です。熱中症は体の体温調節や発汗作用と関係していますから、屋外だけで起こるものではなく屋内にいても起こります。

予防策

- 外で運動をするときは、なるべく涼しい時間帯に行く。
- 休憩（日陰で）と水分補給を頻繁に行う。
- 具合が悪くなったら、直ちに運動をやめる。
- 日頃から健康管理に気を配る。
- 帽子を着用する。
- お茶などを携帯する。
- 決して無理をしない。
- 暴飲暴食を慎み生活のリズムを整える。

編集後記

四月六日（土）より本年度の「枚方子どもいきいき広場」が始まりました。本年度も、暑い日、寒い日、雨の日が交互に押し寄せる等、決して万全の状態での実施とは言えず、子どもたちの健康に気遣うことが多々あります。が、そこは元気な「いきいき広場」です。場所や内容を変更して子どもたちと楽しく過ごされているのは心強い限りです。今年度もこの元気ないいきいき広場にご協力をよろしく願いいたします。

なお、本年度もいきいき広場の活動状況は本広報紙（年六回発行予定）でお知らせしていきます。併せてよろしく願いいたします。

担当 U